



# 学校だより

<学校教育目標>

## ちえとねばりと思いやり

2023年6月30日(金) No.4

### 校長講話よい(6/14)

校長講話があり、西内小学校の前身である「研性(けんせい)学校」「彝倫(いりん)学校」のそれぞれの言葉の意味についてお話していただきました。

そして、このことはこれまで大事に受け継がれてきていて、現在の学校教育目標になっていることを教えていただきました。

また、運動会が終わった時に、4月からがんばっていることを一人ひとりが2ヶ月間を振り返り、自分の心が成長したと思うことを書いてもらった内容を紹介していただきました。

『研性』『彝倫』の意味	
『研性(けんせい)の意味』	
◆ものの本質をきわめること	知恵
◆心と身体を磨き鍛えること	ねばり
『彝倫(いりん)の意味』	
◆人として守るべき道を学ぶこと	思いやり

- ・ベンキョウが いっぱいできるようになった。運動会ぜんぶがんばった。  
→がんばる心がついた。
- ・前は人にたよっていた。でも、いまは自分がやらないといけないと考えるようになった。
- ・自分で気づいて、「ごめん」「先にいいよ」と言えるようになった。
- ・勇気を出して中央小の人とたくさん話せるようになった。
- ・国語が苦手だったけど、いまは読むのが、たのしくなった。
- ・苦手なことも、練習をしていくうちにたのしくなった。
- ・前ははずかしくてきんちょうしていたけど、今ははずかしくなくなった。
- ・しっぱいしたら「ハイ、おわり！」と思っていたけど、「リカバリーしよう!」「どうどうしよう!」と思えるようになった。
- ・前はふざけていたけど、「しっかりしよう」と考えるようになった。
- ・前はちくちく言葉を使っていたけど、自分がいわなくなっし、あいてもやさしくなった。
- ・すぐに注意しないで、まてるようになった。
- ・前は自分がやりたいことをやっていたけど、下級生のことを考えられるようになった。
- ・みんなが先生の話の聞かない時に、自分から注意できるようになった。
- ・前はきんちょうしてガチガチになっていたけど、本番につよくなった。

さらに、合わせて書いた「これから自分で育てたい心」についても紹介していただきました。

- (2年生)
- ・ベンキョウをがんばりたい。2年生になる心
- (4年生)
- ・やさしい心 ・ゆう気 (中央小の人と話したい) ・しっぱいしても がんばる心
- ・にが手なものを こくふくしたい 好きになりたい ・ふざけない しっかりしたい
- ・きれいなことも ちょうせんする心 ・もんくを言われても がまんする心
- ・大きな声で あいさつしたい
- ・差別をまねして広めるのを防ぐ いろいろな人に声をかける =高学年の役目
- (5, 6年生)
- ・自ら動いていく心 ・色々な人とあそびたい ・本番に強だけでなく練習もしっかりしたい

お話の中で校長先生から、みんなのがんばりやがんばろうとしていることを知って、どう思ったか全校児童に投げかけがありました。その場で答えることができた人は少なかったですが、感想記入用紙にはさらに自分を成長させたい思いや友だちのよい姿にも気づいて伝えてくれました。

西内小学校のアンカーとして、よりよい自分を目指してがんばる姿が、これからも随所に見られることを願っています。

～「友だちのよい姿」の気づきより～

☆〇〇さんが「当番が〇〇言ってるよ」と言ってくれる。

☆〇〇さんがビブリオトークとかで自分から手を挙げて自ら前進するところがすごいなと思った。

☆〇〇さんは児童会長としてみんなに注意したり皆をまとめてくれていてお手本にしたいです。

## 移動鑑賞音楽会&中央小との交流学習(6/21)

セレスホールで、丸子中央小学校と一緒に、合唱アンサンブル「Jスコラズ」の美しいハーモニーを聞いてきました。子ども達のなじみの曲やオペラの名曲、声の出し方ミニレッスンなどユーモアを交えたステージはとても楽しく、素敵な時間となりました。

そして、ステージの最後には、今年度で閉校となる西内小学校の校歌を子ども達と一緒に歌ってくださいました。Jスコラズの皆さんの美しい声に後押しされ、子ども達も精一杯の声で校歌を歌うことができました。心温まる貴重な機会をつくってくださったJスコラズの皆さん、本当にありがとうございました。

また、移動音楽鑑賞会に引き続き、丸子中央小学校と交流学習を行って来ました。今回は、各学年の4時間目の授業に参加し、そのあと、給食の準備片付けも一緒にやってきました。

30人で授業を行うことや給食を教室で食べることは、日ごろの学校生活ではなかなかできないことなので、とてもよい経験となりました。また、各教室で心温まる交流も生まれていたようで、子ども達は「とても楽しかった」と話していました。



### <4年生の感想より>

☆…私のことも覚えてくれました。最後にハイタッチをしました。うれしくて楽しかったです。また行きたいです。

☆知らない人とも話ができてよかったです。名前も二人ぐらい覚えられてよかったです。中央小へ行ってもがんばれそうです。

## 金管バンド、地域のイベントに出演させていただきました。

6月に入り、鹿教湯病院祭、信州ルネッサンス2023、いきいきフェスティバルで金管の演奏を聞いていただく機会をいただきました。どのイベントでも大勢の方にお集まりいただき、ここまでの練習成果を発表させていただきました。どの会場でも、温かな拍手や声かけをしていただき、これからの練習を一層がんばろうという思いになりました。



## 全校陶芸で作品づくりに挑戦しました(6/23)

例年、西内小では学年に応じてテーマを決めて焼き物づくりに取り組んでいます。特に6年生は、卒業制作として、一人ひとりがイメージした大きな器づくりに挑戦してきました。

今年度は最後の1年になるため、全校一人ひとりが記念となる作品づくりを行います。そこで、この時期から講師の先生のお力を借りながら、定期的に作品づくりをして自分がつくりたい作品のイメージを広げていきます。

今回、挑戦したのは「トーテムポール」(2年)、「つぼ」(4年)、「オリジナル」(56年)でした。各学年2時間ずつでしたが、夢中になって自分の作品づくりに没頭し、思い思いの作品を仕上げていました。記念の作品がどんなものになるのか、今からとても楽しみです。



### ☆非違行為防止研修より

職員会議で、子ども達とのかかわり方(スクールセクハラの観点で)を考え合いました。私たちは、客観的に同じ行為でも感じ方、受け取り方は一人ひとり違います。子ども達を守ることを第一に、職員みんなで研修を行い、日ごろの日常生活の様子をふり返し、注意点について情報共有を行いました。子ども達が安心・安全な学校生活を送れるよう全職員で誠心誠意努めて参りたいと思います。

今後も定期的に非違行為防止研修を継続して行って参ります。

### ☆お願い

上小地域の小中学校では、講師の教職員が不足しています。

お知り合いの方で、教員免許状を取られており、小中学校で勤務していただけそうな方をご存じでしたら、学校長までお知らせください。